

論点の再整理(案) <構成フロー>

1 地域航空を取り巻く状況の厳しさ(現状認識)

2 地域航空を持続可能にするためには、協業が必要不可欠なのではないか

4 協業促進に対して、国の制度は整合しているか。

3 現在取り組まれている協業は十分か

5 地域航空を取り巻く状況の更なる厳しさ(将来認識)

6 厳しい状況を打開させるためには、大手系列を超えてスケールメリットが大きく発揮できる抜本的な対策が必要ではないか

7 抜本的な対策として、機材の共通化・共同化、人員の融通、整備等の共同化、更には、共同化のスケールメリットを最大限にするための選択肢の一つとして、地域航空の担い手の統合や合併等組織のあり方についても併せて、あらゆる選択肢を検討していくことが必要ではないか
スケールメリットを大きく発揮し得る協業の効果を極大化するためには、個社・系列・地域という単位を超えて検討できるための仕組みが必要ではないか

8 地域航空の逼迫した状況等を踏まえれば、抜本的対策は、短期的なものとは長期的なものに分けて、検討、実施すべきではないか

地域航空の維持・確保のベースを支える対策

個社・系列・地域を超えた協業を促進させるための対策